
ユニバーサルデザイン宣言

誰もが読みやすく美しい文字、それは、情報に深く関わる印刷会社として、オリジナル書体「秀英体」を開発したDNPならではのこだわりです。私たちは、時代とともに変化する日本語文化のなかで、増減する文字種、縦組みと横組み、記号や欧文などに対応し、多様なメディアや表現に対するニーズの高まりにも応え、常に読みやすい文字を追究してきました。明治時代に生まれた秀英体が今日でもその輝きを失っていないのは、日本語を読むすべての人にとっての読みやすさと美しさを求め続けてきたからです。

現在のDNPの事業は、出版印刷から商業印刷やICカードなどへ、そして包装、建材、エレクトロニクス製品へと大きく拡がり、「誰もが毎日、DNPの製品やサービスに接している」と言えるほど、社会と強く結びついています。私たちは、創業以来の「読みやすい文字へのこだわり」を、「生活者一人ひとりにとって使いやすく、安心・安全で快適なモノづくりとサービス開発へのこだわり」として受け継いできました。

人を思うこのこだわりが、DNPのユニバーサルデザインの原点です。私たちは、私たちが提供するすべての製品やサービスが、できるだけ多くの方にとって利用しやすいものとなるよう取り組んできました。そして、この活動をさらに実りあるものにしていくため、「DNPグループ ユニバーサルデザイン5原則」を制定しました。すべての事業に対してユニバーサルデザインの視点を盛り込み、3万社を超える顧客企業や生活者の多様なニーズに応えていきます。私たちは、ユニバーサルデザインの取り組みを通じて、誰もが快適で安心して暮らせるユニバーサル社会の実現に貢献してまいります。

2008年10月

大日本印刷株式会社
UD推進委員会委員長

※本文の書体は「DNP 秀英丸ゴシック」を使用しています。